

adult only
R-18

That Time
I Got Reincarnated
as a Slime FANBOOK

おっぱいお風呂

から始まる

Presented by そぼろ井

Original milk karahojimaru
Boufuryu sama to
Moou sama no
kazokukekaku

暴風竜 さまと
ウェルドラ × リムル♀ 魔王 さまの

家族計画

この本は2024年頒布の
「おっばいミルクから始まる暴風竜さまと魔王さまの保健体育」の後編となります。
ストーリーをお楽しみにになりたい方は
できれば前編から読むことをおすすめしております。



ヴェルドラ様やリムル様のお立場を思うと軽々しくこのような想像をするのはばかられるのですが

時折
お二人のご子息ご息女にお仕えすることを想像してしまうのです



わかります〜



勝手に当て馬にされ痴話喧嘩の発端になったと知る由もないカリスさん

前編
《保健体育》
のあらすじ



じゃあ
一度でいいから
母乳を飲んで
みたいのだから！

できれば
乳房からが
いいぞ！

シリタガリな
ヴェルドラさんの
突然の思い付きのため
おっぱいを出すしか
なくなったりリムル様
(※エロ本なので)

トランスインサ

なんとか授乳を遂行するも
なぜか実装されていた
暴風竜さんの暴風竜が覚醒

だが結局リムル様は
道理を説くことも
自分の気持ちに素直になることも
できないまま嫉妬に負け
最後まで保健体育してしまう

教えなかったら！

コレを
挿入したいから
女体化せよ！！

さらなる
保健体育○を強請られ
拒絶するリムル様

この魔王様は
恋愛雑魚のため
ヴェルドラさんは
カリスのことが好きだと
思い込んでいたのだ

ヴェルドラが誰が好きでも
誰とヤッても
俺が口出しする筋合いなんて
ないけど

ないけど…
それは……っ

俺がちゃんと
止めてやらないと
いけないかったのに

自己嫌悪で
グチャグチャに
なるリムル様

ヴェルドラのちんこで
いっちゃったのか……？

大切な
借り物の姿を汚して

二人の気持ちの
答え合わせは
この後編で



ぐーん

肯

もげる

これは
意趣返しだな…
我に自分で考えろ
ということか

リムルが
泣いておるのに
あの智慧之王が
なんも言ってこない
ところを見ると

すまんかった
リムル
気持ちよく
なかったか？

最後
噛んだのが
ダメだったか？

すまぬ
出ると思ったらつい
やってしまったのだ

もう
しないからっ
なっ

それは…

その
気が付かないで
すまぬ

リムルの穴が
我を欲しがってると
思ってた…

挿れることしか
考えられなんだ

もしやリムルも
突っ込む方を
やりたかったのか!?

そうだ腹は
減らんか？

何か食べるか？
飲むものの方がよいか？
持ってくるか？

いーん
いーん

お……

ぽん

そうだリムルの心は
いまだ人のまま

人間なのだ

自分以外の誰かの心を
慮ろうとしたことなど
なかったな

しかも
リムルの感情は複雑すぎて
表層からだけではわからん……

叱られるでもなく
そのようにリムルに
泣かれると

私の
ことが……

嫌いにな
ったのか!?

嫌だっ

信じぬ

頼むっ
叱っていいから

こちらを向けッ
リムル!!!

我はどうしたら
いいのかわからぬ

我が悪かったなら
謝るから

いやだぞリムル
そんな筈は……っ

はっ



ひるな...
よお...っ

何故だ.....っ



普段のリムルは
かっこいい

なんでも
何とかしてくれる

いつもいつも
リムルなら



頼りになる
リムルが

面倒見がよいが
抜け目ない

あのリムルが

我に何とかしてほしいと
強請るような顔で

貫くたび
こぼれるか細い声で

うう
あんなにも

何故だ……っ

こんなことを
我に教えておいて
何故だっ!!

リムルといると
初めてのことばかりだ

嫌だッ

想像すら
できなかった程に

リムルと出会って

世界が広がった

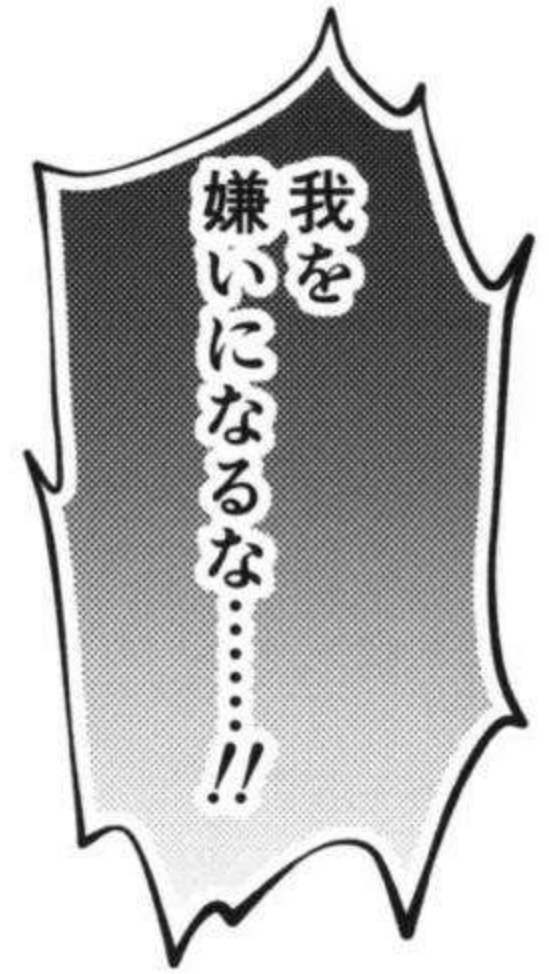
今も

我だけ
なのか!?

この世の覇者
竜種である我を

リムルだけが
世界一みじめにする

リムルとまぐわって
幸せだと思ったのは
我だけだというのか





カリスが
本命だと思ってたと
説明しました

カリスを復活させた時
女体にしたから
我がカリスを好いていると
思っただろ?!

だって男が
おっぱいデカいのが
いいと思うのは
当たり前だろ!!!

…いや?
実際それほど
でも…

お? ✖
戦争か??

大きい
ことごとくぞ
絶対正義

そ…
それは確かに一つの
真理かもしれんが…

圧が強い!

本当にリムルは
おっぱいが好きだな

だから我も興味を
持ったのだが…

そこまで誤解を
こじらす前に何故一言
我に訊かんかったのだ!?

うっ

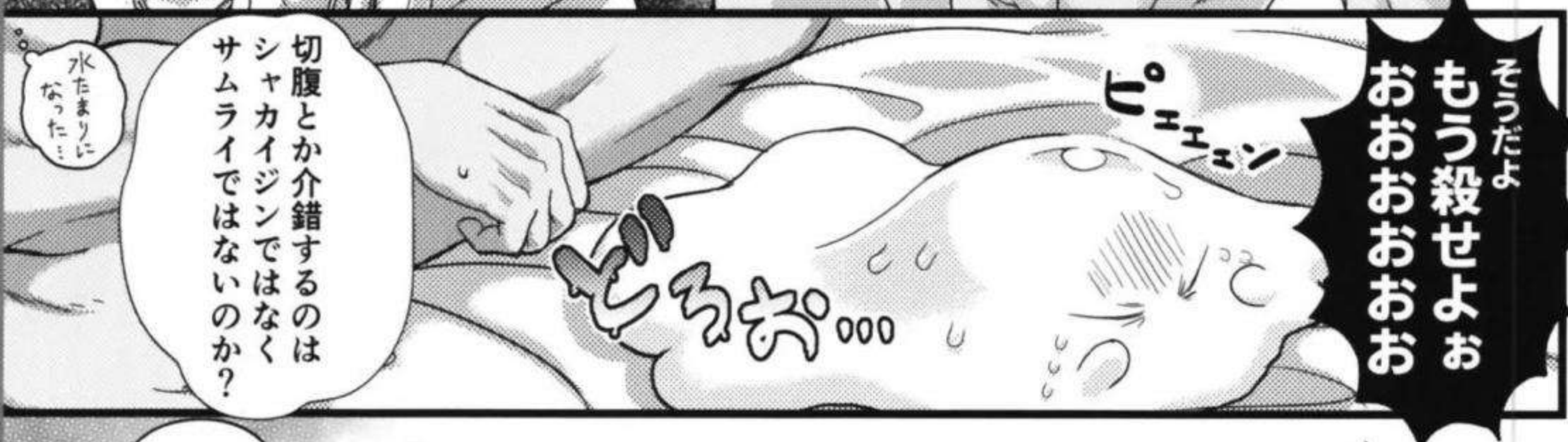
プツッ



いつも皆に
ホウレンソウ
ホウレンソウ
言つとるだろうに

報・連・相

挨拶と確認は
シャカイジン
基本なのであろう!?



そっだよ
もう殺せよお
おおおおお

切腹とか介錯するのは
シャカイジンではなく
サムライではないのか?

水たまりに
なっただけ



よつと

リムルに
嫌われたかと
思っ



リムル

我
泣いちゃったぞ



……色々
ごめん
ヴェルドラ

うむっ

……

まあ
要するにだ

ぐ
し
っ

い
ゃ
っ

の
だ
な
？

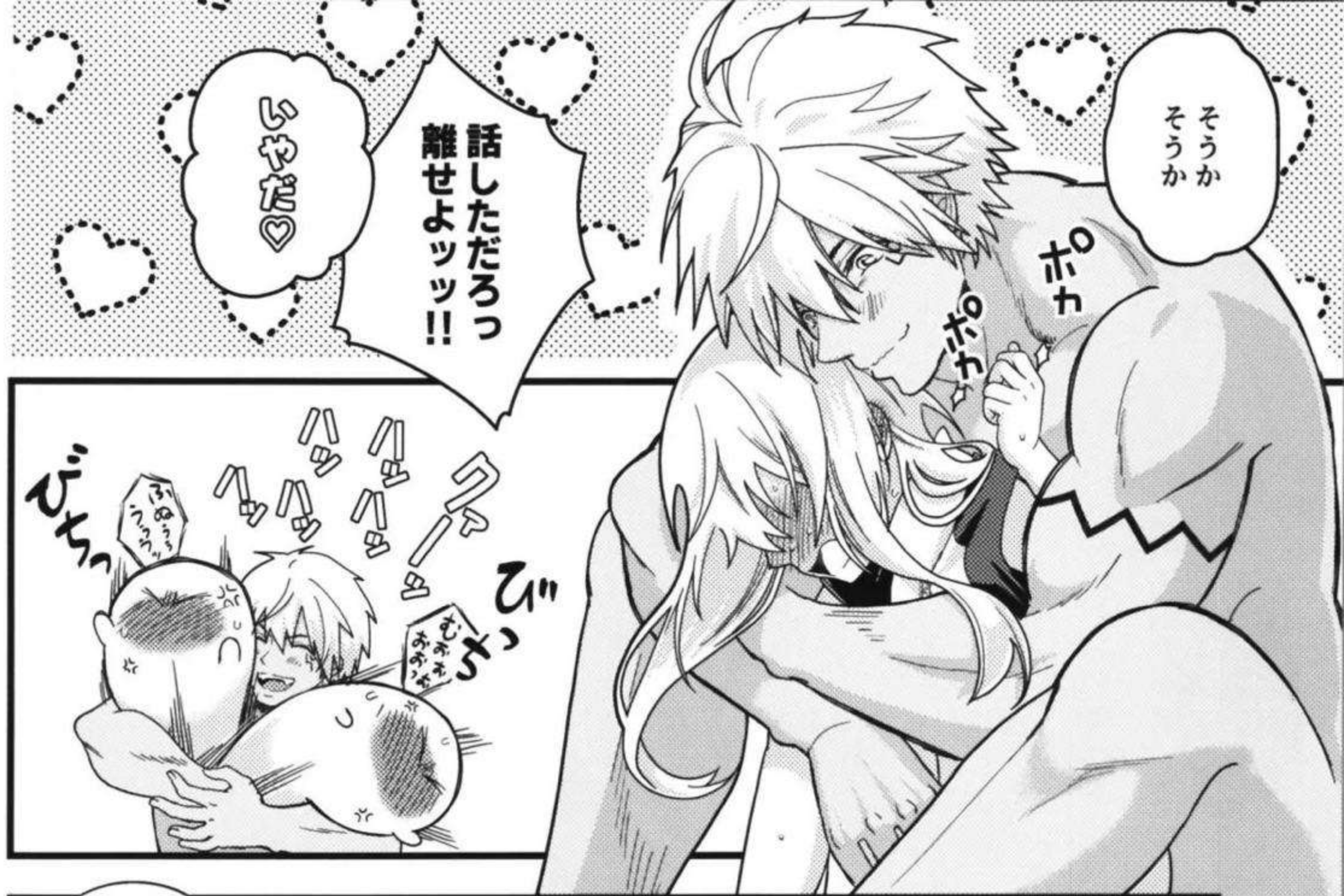
ぐ
ギキ
ギキ
...

全然
違うじゃん……

意味もわからず
名付けまくった
俺とはさ……

ヴェルドラが
俺以外に

名付けたのは：



人の心のままなら
子を望むのも当然の
ことだとは思っておる

リムルのためなら
業も共に背負うし

迂闊に迷惑をかけぬよう
自重するよう心がけて
我はここにおるが

だが：
子だけは

それだけは我は
与えてやれぬ

理には
我が兄すら逆らえず
未だ戻らぬ

リムルには
我を復元する
究極能力「暴風之王」が
あるが

リムルを
復元する能力を
我は持つておらぬ

だからもし
子を成したことが
原因でリムルを喪うのは
絶対にいやなのだ

だからせめて
性交だけでもと
考えたのだが……

リムルいまだに
性交にこだわると
だろう？

つーことは
え？

母乳とか穴だとか
言い出したのは…

まあ
方便だ

だって
リムルとせつくすできるか
確認したいから
触りたいって言っても
怒るだろう？

純粹に興味が
あったのも
本当だがな

できるような
気はしていたが
本当に発情できるかは
わからなかった

それは
そうね

この知りたがりの
邪竜めえっ

ディアブロあたりを
女体化させたのを
連れてくるとか

母乳を搾乳したのを
持ってこられたら
撤退しとったしな

その手があったか
という顔をしとる



ともかく結果は
リムルも身をもって
知っての通りだ

容易かったぞ

リムルの言う
「大きいことは良いこと」も
真理だとは感じるのだがな



我が得た真理は
おっぱいの大小よりも
誰についているのが
重要だということだ



我が兄のように
己が滅びの入口に
立っているのかもしれないと
気が付いても

リムルと
まぐわって

それが
忌まわしいとも
恐ろしいとも
思わなんだ

だが我は生きて
リムルと魔国で
ずっと楽しく
暮らしたい

だからこの先
リムルが子を望んでも
我はそれを与えてやれぬ

すまない

いきなり勝手なこと
ばかり言いやがって…

この竜種たる我が
自ら魂に同格を刻んだのは
リムルしかおらんのだぞ!!

そもそも
子供欲しいなんて
一度も言ったこと
ないだろ

もし…欲しくなったら
他の人ととか…
やりようはあるじゃん

そのリムルが
子をなすならそれは
この世で我の子以外に
あり得ぬであろうが!!

まさに
竜種

そ…っ
そ…っ

たっ
たっ

その我を
今さっきまで
盛った犬か猿かの如く
ふるまわせたのは
リムル貴様なのだぞ!!

リムルは自覚が
足りんのだった

全くツ
我竜種ぞ!?

なの??
か!?!?

そういうっ?!
もん……???

※
だいたい我に
リムルだけとしか
せつくすしないって
約束させておいて
なんだ!?!

※
ならばリムルも
我とだけなのが
道理であろうが!!

浮気なんて
許さんからな
我怒るぞ!!!

なのに

なのに

バカだバカだ

俺はバカだ

なんだよ
「俺がこだわってるから」だとか
「自分の子以外ありえない」だとか

相談もナシに
勝手なことばかり

ギョウ...

バカでちよろすぎて 自分でも腹が立つけど



もう許してる



誰の特別にもなれなかった



誰も特別にできなかった俺を

ヴェルドラがはじめて
特別にしてくれた



この特別をなくしたくないんだ どうしても



「つまりヴェルドラみたいな
トラブルメイカーのオッサンに
付き合えるの俺だけって
ことじゃん」







シズさん
ごめん

全部ぜんぶ
俺のわがままだ
でも手放せない

…あ…のさ

子供……な
さっきも
言ってたけど

気にしてるだろ



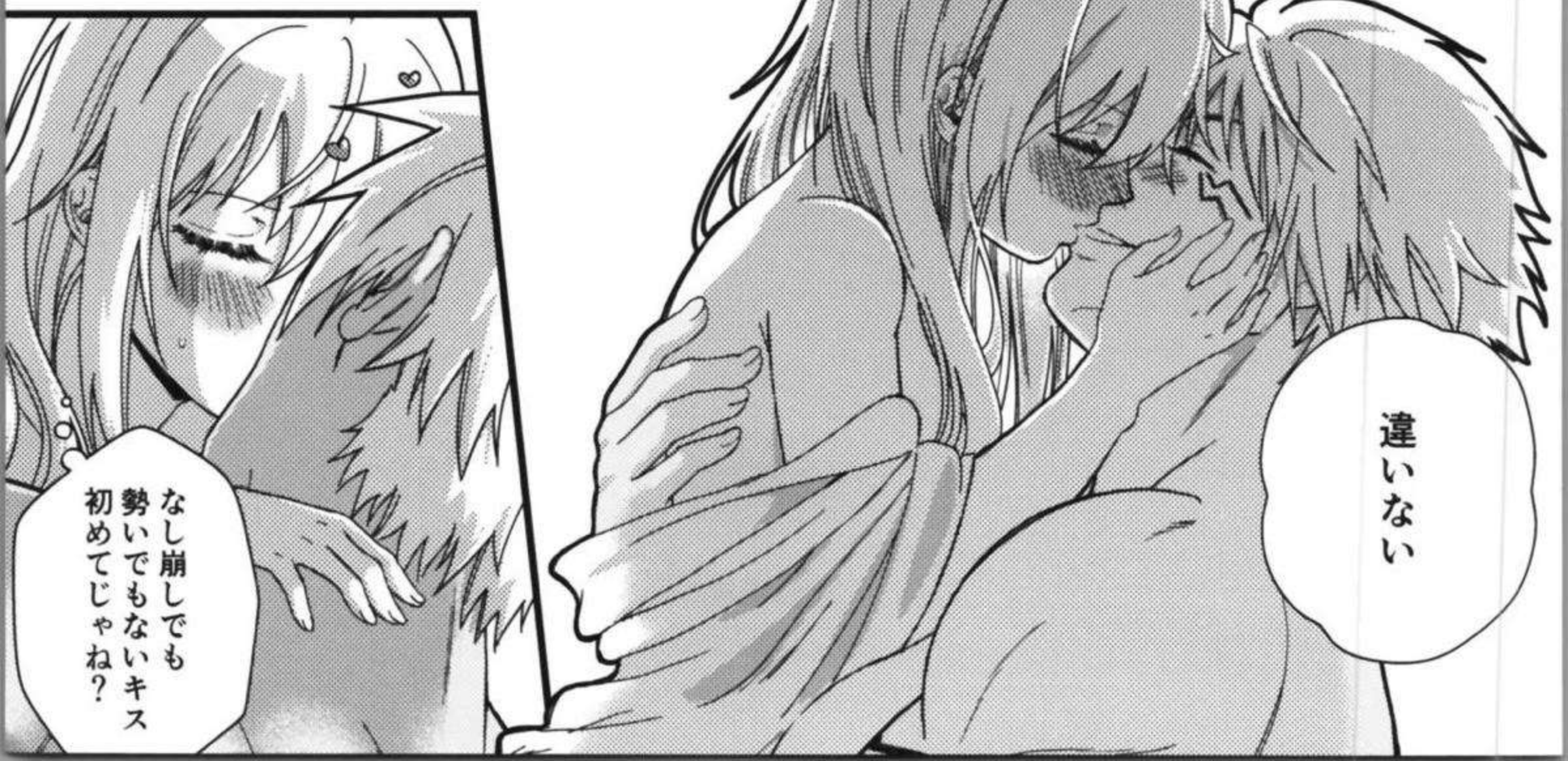
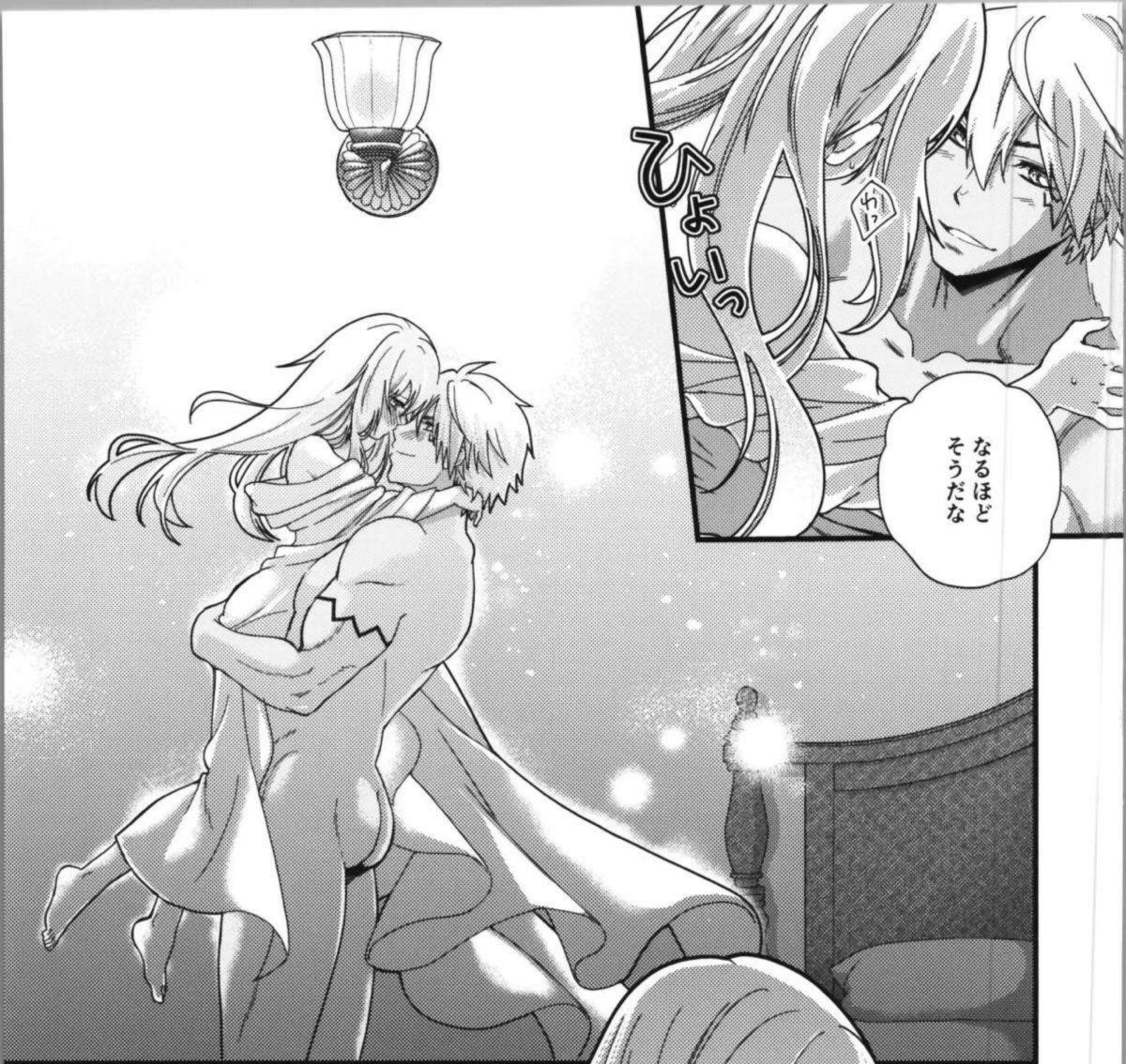
配下たちはさ

ヴェルドラが
魔力を与えて
俺が名付けて

もう俺たちの子
みたいなものじゃなか
って思うんだ

だからさ

もうこれ以上は
いいかなって







リムルの
ここは
かわいいな

軽く触っただけで
すぐに固くなる



ああ
口を吸うのも
よいな

うまかった

リムルの唇
柔らかくて
これは我も好きだ

だって
私の精液の魔素で
リムルの万能細胞が
酔っ払って立てなく
なっていたであろう

そもそも
竜種のエネルギーが
含まれるものは
弱きものには毒でな

採取した精液を
解析してリムルならば
問題ないと判断しとった
のだが…

主様はヴェルドラの
魔素だまりから
発生した為
ヴェルドラの因子を
保有しています

そのため竜の因子を
含有する精液を
膣内射精されても
酩酊する以上のダメージは
ありませんでした

イキすぎて
腰が立たなく
なったんじゃないかと
中に出されたせい
だったのかよ

なななんだ
どうりで…

ヴェルドラだって
初めてだったのに
あんな…あんな…

おかしいと
思った!!!!

ていうかリムルに
膣内射精とか
言わせて…

さっきも
思ってたより
いっぱい膣に
出しちゃったから

リムルが
心配だから
念のためな

あ……っ

もう本当
行かないと

仕事
なんだよっ!!

わっ!!?

リムル虫見様
人のではな

あいにく
スライム
なまぐ

ガッ
ぱっ

リムルだって
本当はしたいので
あろう!!

リムルだって
足をもぞもぞ
しとる癖に
※

ぱっ
る...あ

やめ

見よっ
こんなに
ぬるぬるに
なつとるでは
ないか

トロキ...

っ
っ
っ
※

か
30%

ちっ
ちがっ

たっ
ひあ

ああ

ッ
ッ







次があるんだ



ヴェルドラに触られて
気持ちよくなっても



大丈夫

なんだ……

リムルよ







まったく
リムルは
焦らしすぎだぞ

うるさい
ばか…っ

はぁ……

あ…っ！

ドキ

ドキ

ドキ

ちゅっ

うい

ぽんぽん

はぁ

ツラ

ガク

ガク

フツ

ひみっ

ハッ

…ッ
やはり狭い…

リムル
大丈夫か

みぢ

みぢ

はみ

うご…っ
くなあぁっ

はぁ



さつきも
こんな感じだったの
であろうか...

は、

さわるっ
なあ...

あ...あ...



威勢よく挿れろと
言ったくせにこのように
身体を強張らせて...

ほえ...

はあ...

ホレここに我の
魔羅が入っているのが
わかるか？



あ
あ...っ
んっ

ここ
好きであろう？
リムル



気を紛らわす
には.....



はあ...

そこっ
やあつ









リムルは
我の盟友
だからな

はっ

てゅー♡

あッ

いっ

いっ

あ、

リムルただだぞ
許すのは...

ちゅー♡

ちゅー♡

クン

クン

クン

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

いっ

んっ

あッ

あッ

あッ



ならば...

はあ

はあ

それえ...

はあ

はあ

こうかっ!?

はあ

やあああつ
めくれちゃ...

はあ

はあ

ああ

はあ

はあ

つながったとこ

あつ...いっ

やだっ
もれちゃ...

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ



すまぬ

は...

調節が
うまくいかぬな...

気持ちがいいと
いっぱい出て
しまうようだ

は...

ホッ

あ...

むっ...

どうした？

もうないのさ...

.....っ

ナ...

キ...

リムル!!

ストン



リムルツ
ちよつと待てっ

どうした?!

仕事に:
行くのでは
なかったのか?

あ...っ!?!?

ふえ...っ!?

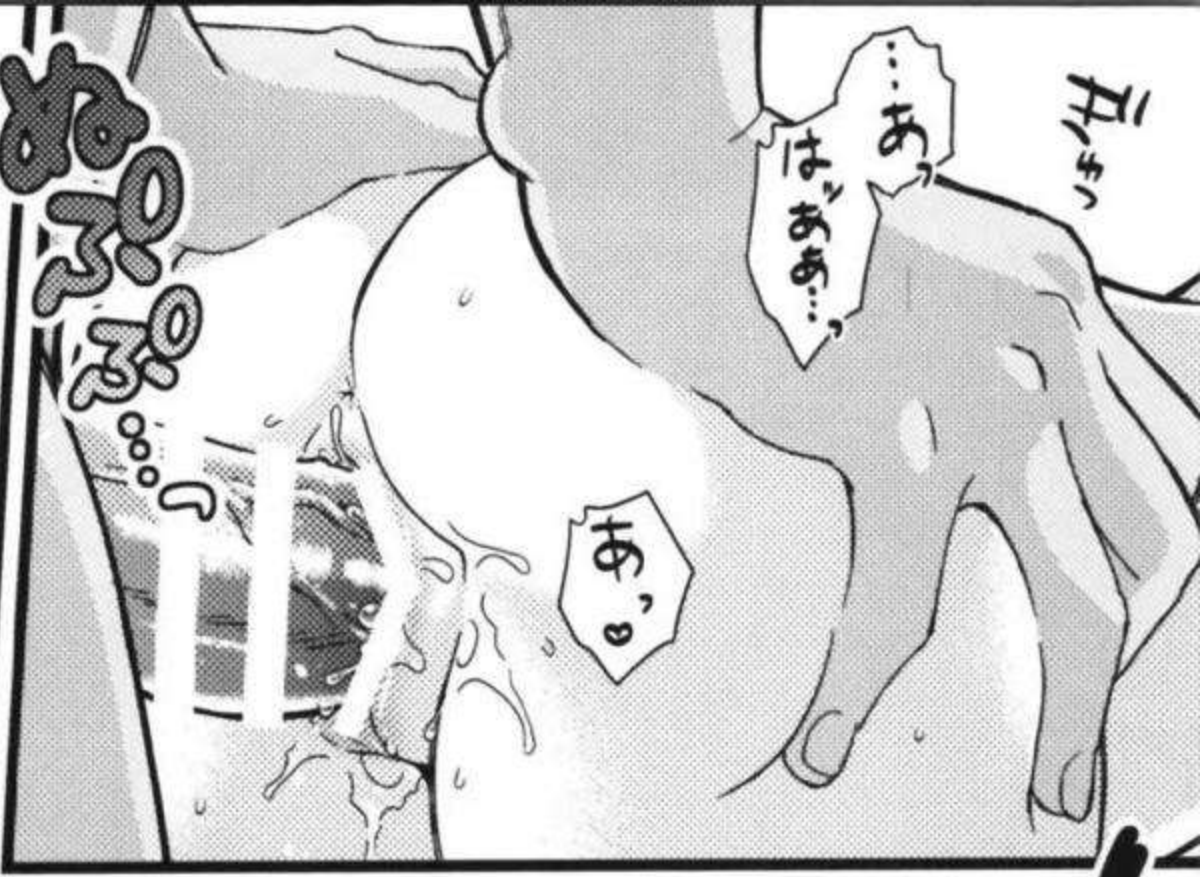
いやいや
なん...ッ
でッ

いめ.....っ

なんか
わかんないけど
す...すごく
欲しくて...っ

まっ!?!?









我に教えよ

低音

リムル

ガク

ゴッ

はあッ

今いったな？
何故だ？

ひあ...

ひやつ...っ
べるなあ...っ

ああ

リムル？

ズン

ズン

ズン

ああ...
ああ...

ゴッ

声でも
よいのか!?

私の声でも
感じるとは...

クハハハッ
愛いなリムル

ゴッ
ちが...っ!!

ガク

ガク

ああ...
ああ...



リムル...ッ
リムルッ!!

愛い...

愛い...!!

またあッ
ああッ

射精る...ッ

イクニ

私の愛を
受け取れ!!

イクニ

イクニ

イクニ

イクニ

イクニ

イクニ









なあ
リムル
我も...

だめえっ

おれが...あつ
うごくからあつ

おれも
ぐえるどら
イかせた...っ

んっ

あ...っ

えっ
だ...っ

うごいちゃ...!!

きもちい
よお...っ

ぐえるどらの
おちんちん

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

ちやばっ

ずきゅん

あ...っ

だめえっ

はっ

はっ

!?

はっ







ぐえりゅっ

チュポッ

チュポッ

あうううっ

あううっ

ちゅぽっ

ひんっ
てっ
ッ

チュポッ

チュポッ

ちゅぽっ

チュポッ

あううっ

あううっ

ちゅぽっ

ぐえるどらあ

あううっ

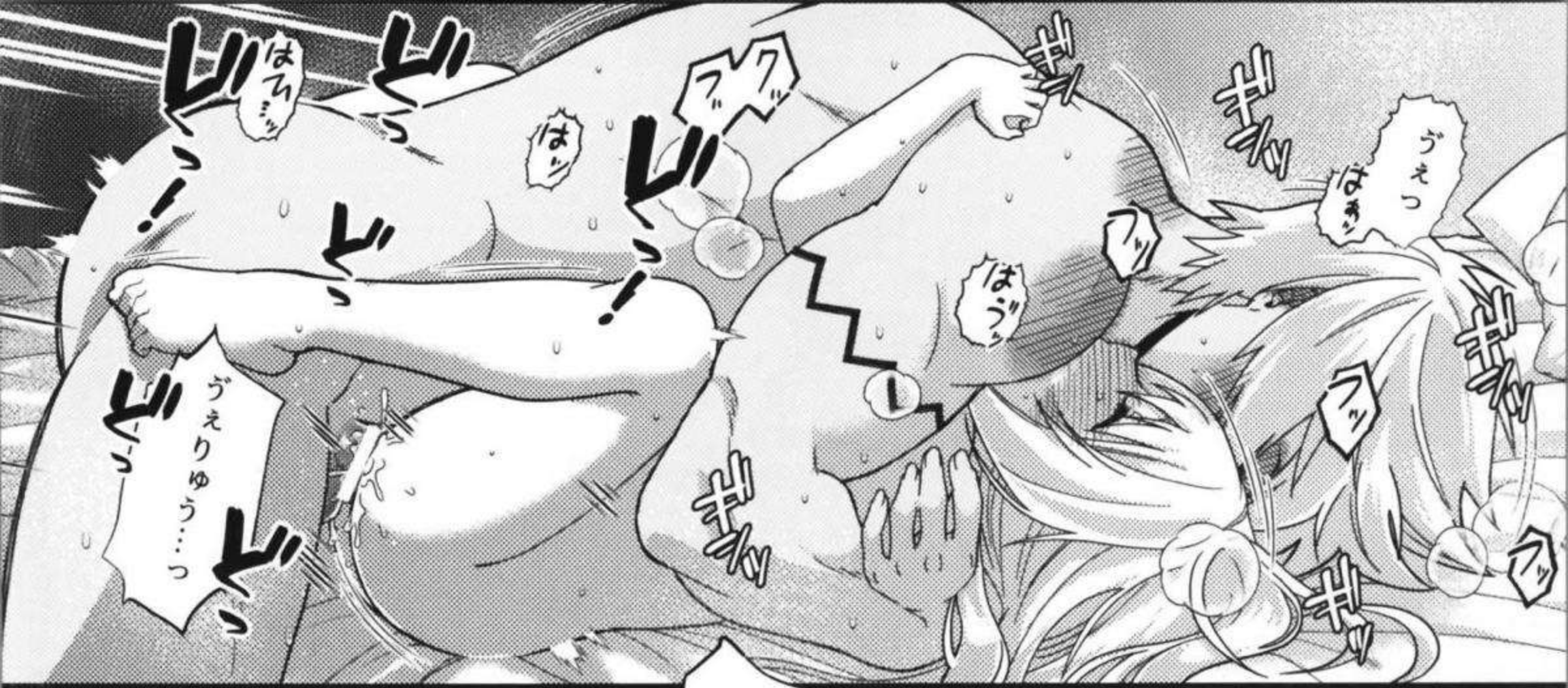
あううっ

ちゅぽっ

ちゅぽっ

あううっ

これ
しゅき...



うえりゅどらっ

シ...き



おねが...っ

.....っ

すき...っ!!

しゅき...っ







ぐえりゅのおっ

おちんぽ
みゆくう

ふおれも

おねが…っ

のみ…ったいっ
よおっ

くちゅっ
しゃっ

このままっ

ずんっ

だ
射精す…っ
からなっ

あぁ…っ♡







ヴェルドラ……

おれの……

ヴェルドラ……



ああ

お前のものだ

まるで
心ごと
蕩け合うような

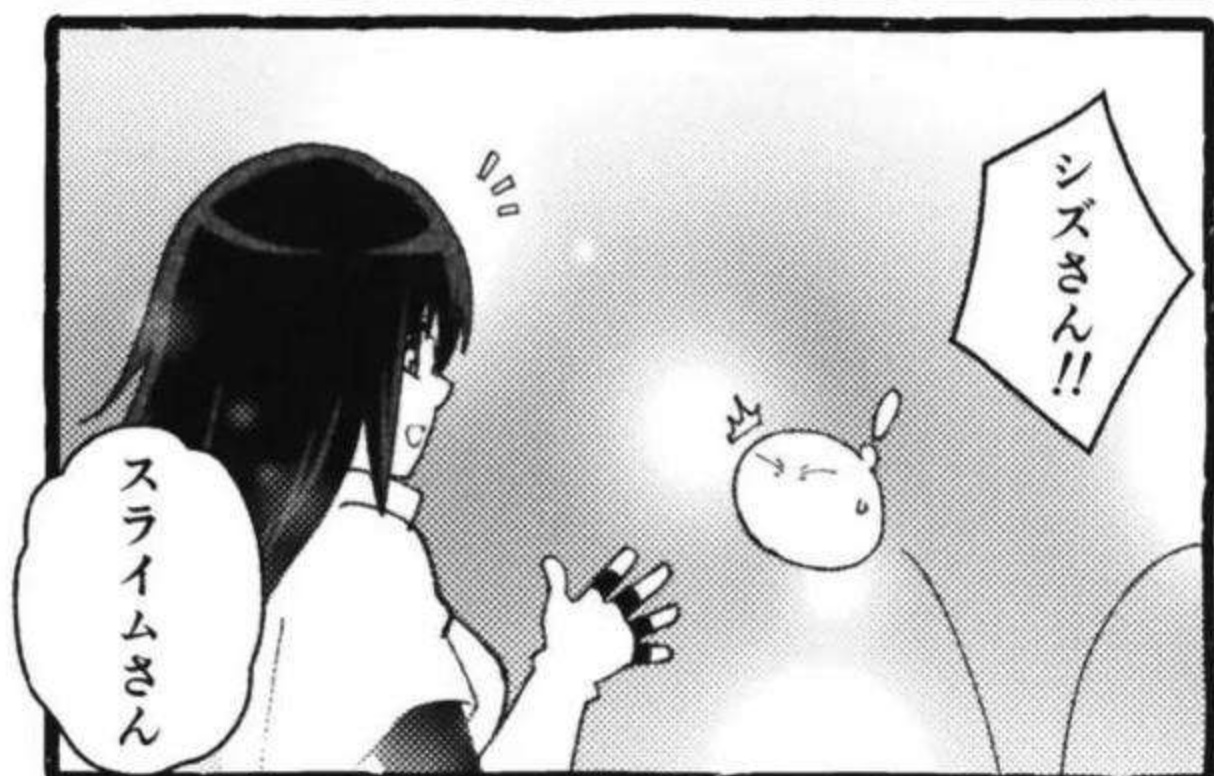
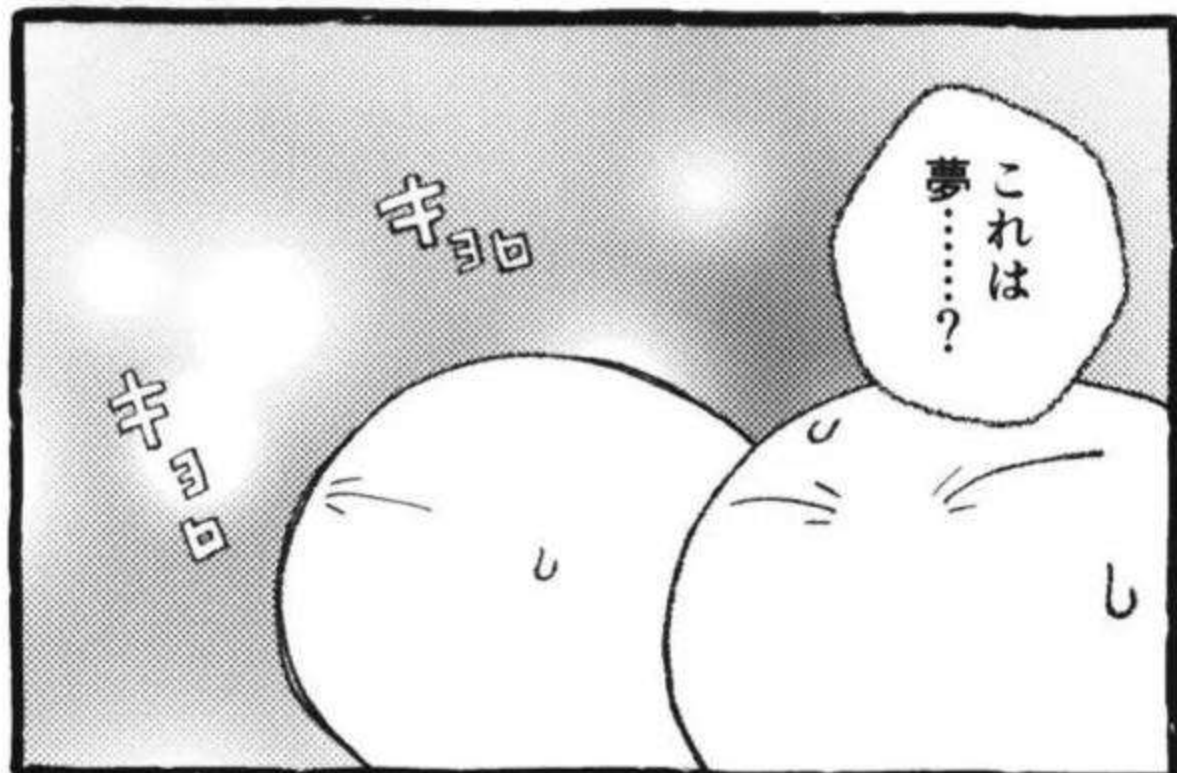


我が兄
ヴェルダナーヴァよ
貴方が
見たのはこれなのか

ただ己の
リムルの消滅が
恐ろしいとしか
思わなかったというのに

融け合った末に
新たな知らない
物語が生まれる





あとがき

ここまで読んでくださってありがとうございます！前後編合わせたあとがきです。後編の発行まで結局一年空いてしまいましたので、完走して下さったおおらかな方がどれくらいいらしたのかわかりませんが、心からの感謝申し上げます。おかげさまで搾精スライムが覚醒しました。栄養ドリンク感覚でヴェルドラさんにミルクおねだりするようになる頃にはこのリムル様も竜種亜種に進化できるようになっていると思われます。おっばいミルクから始まりおちんぽミルクで終わりましたヴェルリム家族計画、いかがでしたでしょうか。何聞いてんでしょやね。すいません。ちなみに最後のヴェルドラさん「困った」はいつかは仕込んでもいいかもってくらいで即孕ませたいと積極的に困ってはいないです。まだまだ二人きりを楽しみたい。だって我の方がリムルの一番なのだからね。



■まとめ■

リムル様が勝手にカリス君に嫉妬して
独り相撲に勝手に負けてぐずぐずしてる
ヴェルリム痴話喧嘩、一言で済むような
あらすじなのにこれ本当に2年かけるよ
うなネタかな……と製作中何度も逡巡し
ましたが、あのリムル様が素直になるに
は100ページ以上必要だったとすると解
釈一致してしまうんだなあ。そのせいで
ヴェルドラさんかわいそう！！って方々
から言われてしまいました。すまん
な攻の人が苦労するの性癖なんだよ。同じ
趣味のやつだけついてこいよ…！！と
いう気持ちで描きました。あとがきまで
読んでくれてるあなたはきっと同志に違
いない。好きッッッ！！



■シズさんのこと■

シズさんのガワはあくまで借りものであって自分のものではない。その姿のまま恋をすることは彼女を穢すのと同じだと考えるのがデフォルトのリムル様。それでも恋はエゴを貫き通さないとできない。リムル様そして三上君に必要だったのはそういった気持ちだったんじゃないかと思っています。その呵責を抱えながらこのリムル様は人の身体でもヴェルドラさんに愛されたいを選んでしまったのです。

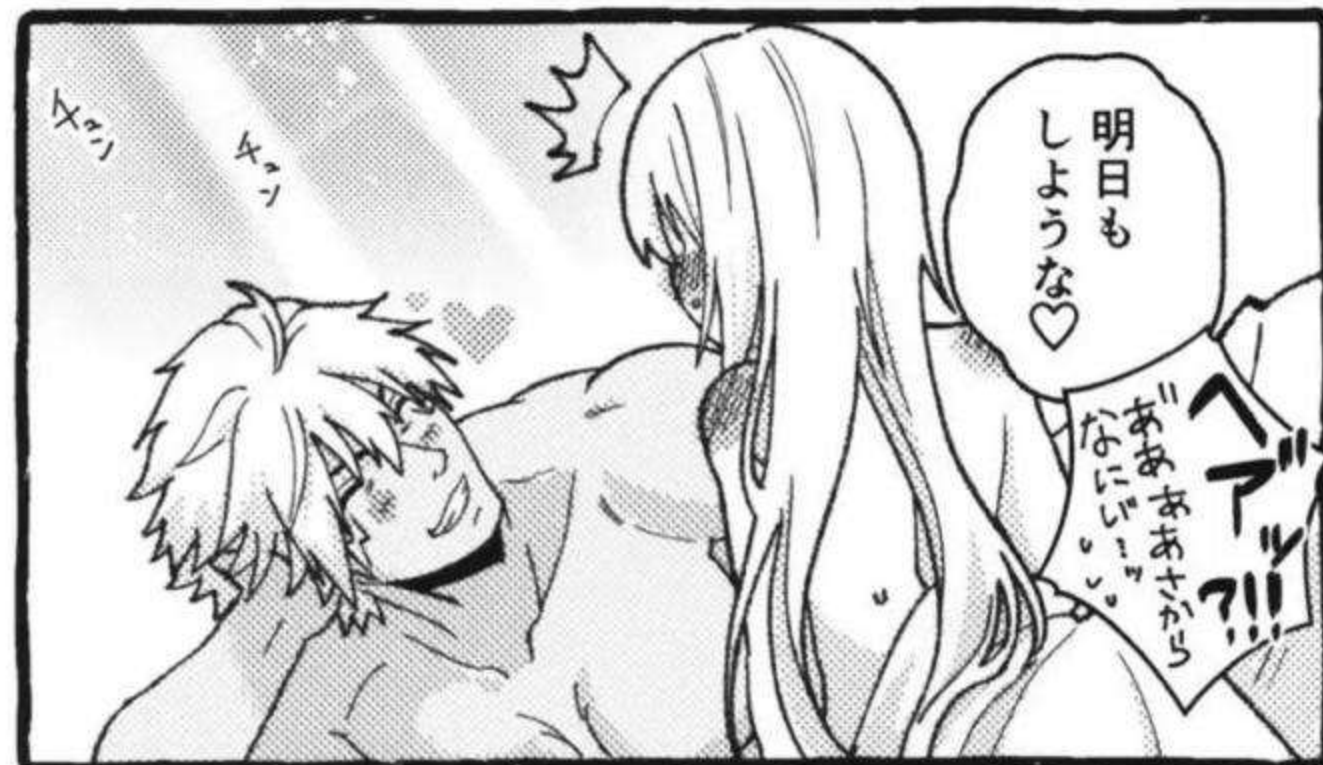
ではそのことに対してシズさんの的にはどうかこの蛇足漫画です。かなり転スラ日記に影響されています。挿絵で三つ編みつまんでたりえっちな格好に怒ってたシズさんがお母さんのようだったので、リムル様に対しても娘みたいな対応になりました。孫発言はそのためです。



■ヴェルドラさんのこと■

「鱗やるから～」の下りはまおりゅうのお正月イベントストーリーより。お正月の神事のためリムル様が鱗を貰いに行った際「ペリッとする時痛い」って発言があったんですよ。ちよくちよく聞き逃せない情報流出させてくるよねまおりゅう君。ヴェルドラさんのただ天真爛漫なだけではない邪竜な側面、世界でたった一人の盟友をしれっと困い込んでく邪竜な側面も描けたらと思ってたんですが相手がめんどくさすぎて可哀想な側面の方が圧倒的でしたね本編。

すまんな性癖なんだよ。大事な事なので二回言いました。



■表紙■

本作のヴェルリム家族計画は「これ以上はいい」ですが、「でもいつかは増えてもいいかも」って少しでもヴェルドラさんの気が変わっています。表紙はその増えちゃったいつかのどこかの世界線のイメージです。

転生したらスライムだった件UNOFFICIAL FANBOOK
おっばいミルクから始まる暴風竜さまと魔王さまの家族計画



発行日：2025年8月8日

発行：そぼろ井／そぼろ

Mail : natto0702@chrysanthemum-inn.uh-oh.jp

X(旧Twitter) : @soboro_QuQu

印刷：株式会社栄光 様

表紙デザイン：はるのおどりこデザイン/いとう 様

X(旧twitter):@harunoodoriko



※この本は個人的に作られた非公式な同人誌です。

原作者様・出版社・および関連会社等すべての版元とは一切関係ありません。

不要の際は燃えるゴミか中古同人誌専門店など、一般の方の目に触れぬよう
ご配慮をお願いします。

《禁》

18歳未満の閲覧

ネットオークション、フリマアプリへの出品

SNS等への無断転載

korochajimaru

That Time I Got Reincarnated
as a Slime FANBOOK

おっぱいミルク

から始まる

暴風竜 さまと
ウェルドラ
×
魔王 さまの
リムル♀

家族計画

Presented by Soborodon

Weldra
Rimuru
koku